



短期 (**短期 シニアSV_A**)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 2018 年 12 月 26 日

要請番号(SA 333 - 18 - 4 - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別 <input type="checkbox"/> 日系	<input type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	長期	短期
ウルグアイ	日本語教育			<input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input checked="" type="radio"/> 5ヶ月	/
配属	1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁				
属	2) 配属機関名 (日本語) 共和国大学人文科学教育学部		<input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 日系社会		
機	3) 任地(モンテビデオ) JICA事務所の所在地(モンテビデオ)				
関	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
概	4) 配属機関の規模・事業内容 共和国大学は1849年創立の同国唯一の国立総合大学である。人文科学教育学部の他、法、経、工、農、獣医、建築、医学部等、15学部から成り、学生総数約8万人を擁し、授業料は無料である。勤務先となる外国語センターは、人文科学教育学部言語学科に付属し、日本語は、英語、ドイツ語、イタリア語、フランス語、ポルトガル語、ギリシャ語等、多数の語学コースの一つである。同センターの予算は非常に限られており、各言語の関係公館等から協力・支援を得て開講している。2003年からシニア海外ボランティア(SV)を派遣しており、現在8代目の日本語教師SVが活動(2019年7月まで)している。				
要	1) 要請理由・背景 日本語コースは日・ウ修好80周年を記念して2001年に開設された。学期初めには、100名以上が受講登録し、日本語Ⅰ(入門)、日本語Ⅱ(初級)、日本語Ⅲ(初中級)に相当する3クラスに分かれ、各クラス120分授業が週2回、各年度前期後期を通じて行われている。2017年から、ウルグアイでも日本語能力試験を受験できるようになり、使用教科書を「みんなの日本語(第2版)」にし、日本語Ⅰでは16課まで、日本語Ⅱで33課まで、日本語Ⅲで50課まで行うカリキュラムにしている。外国語センターでは、人文科学教育学部の学生のみならず、他学部の学生も学んでおり、日本語コースは人気コースの一つである。大学では独自に講師を雇用する予算を確保することが難しく、改めてJICAボランティアの要請となったが、予算確保に向けては継続して努力するとしている。本要請では、8月～12月の後期の授業を担当する。				
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)				
概	1.日本語Ⅰクラスの後期授業(「みんなの日本語(第2版)」8～16課)を担当する。 2.日本語Ⅱクラスの後期授業(「みんなの日本語(第2版)」26～33課)を担当する。 3.日本語Ⅲクラスの後期授業(「みんなの日本語(第2版)」43～50課)を担当する。 4.授業では、日本への興味や理解を深める試みとして、日本文化紹介も取り入れる。 5.12月に実施予定の日本語能力試験の広報活動と受験対策をする(ウルグアイでは7月の試験は実施していない)。各クラスの平均人数(後期)は、日本語Ⅰで40名、日本語Ⅱで15名、日本語Ⅲで5名程。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 業務用PC、プリンター、プロジェクター、教材「みんなの日本語(第2版)」				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 調整役:50歳代女性の言語センター長で語学講師(ポルトガル、フランス語、スペイン語) 助手:20歳代の現役学生1名(日本語能力はN3レベル)。 文化活動や翻訳の補佐。 指導対象学生:前期は100名ほどだが、8月以降の後期は専門課程専攻の関係で、60名程度になる。			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資	・免許/資格等 (日本語教育に関する資格) 又は (資格同等の日本語教育の知識技能を有する事) ・性別 () 備考: ・学歴 (大卒) () 備考:大学での活動になるため ・経歴 (実務経験) (5年以上) 備考:学生への指導になるため			任地での乗物利用の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 四輪自動車 単車:青年のみ可 四輪車:SVのみ可	
条				現職教員特別参加制度	
件				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
等					
地	気候(温暖湿潤気候) 気温(4～35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
域	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
概					
況					
特					
記					
事					
項					



短期 (**短期 シニアSV_A**)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 2018 年 12 月 31 日

要請番号 (SA 315 - 18 - 4 - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別 <input type="checkbox"/> 日系	<input type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input checked="" type="radio"/> 11 ヶ月	長期	短期
コロンビア	日本語教育			/	2019 年
1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府国際協力庁					
2) 配属機関名 (日本語) コロンビア日系人協会				<input checked="" type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 日系社会	
3) 任地 (バジェ・デル・カウカ県カリ市) JICA事務所の所在地 (ボゴタ市)		任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車 で約 1.5 時間)			
4) 配属機関の規模・事業内容 1952年に設立された同国唯一の日系人協会。①日系人の親睦および現地コロンビア人との融和を図る。②日本語及び日本文化・日本武道の普及、等を目的に運営されている。日本語学校の他、日系人クラブ、日本武道会(柔道・空手・合気道・剣道)が運営されている。日系ボランティアとしては、これまで日本語教師、団体事務、生け花、柔道等で協力している。					
1) 要請理由・背景 日本語学校は月曜日から水曜日16:30から18:00、土曜日9:00から11:30、12:30から14:30、15:00から17:00の時間帯に入門及び初級レベルの授業を実施している。中級レベルの授業は土曜日の15:00から17:00で実施されている。入門レベルは14組、初級レベルは13組、中級レベルは1組、計28組、学生数は約250名、教師は15名である。同日本語学校の教師の多くはコロンビア人であり、そのほとんどは生徒であったものが教師になっており、教師としての経験が浅く、日本文化についても知識が不足している。配属先は現地の教師の技術レベルの向上、日本文化の紹介を通して日本語学習の動機を高める活動支援を希望しボランティアを要請した。なお、配属先は「まるごと」A1、A2、B1の学生用教科書と教師用指導書を使用している。原本は配属先が所有し、生徒や教にはコピーが配布されている。					
2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先関係者と共に以下の活動を実施する予定である。 1. 現地日本語教師の授業を視察し、教授法改善のための助言をする。 2. 現地日本語教師に向けた外国語としての日本語教授法について研修会を計画・実施支援する。 3. 現地日本語教師に向けた日本文化についての研修会を計画・実施支援する。 3. 配属先が実施する日本文化普及活動やイベントの計画・実施支援する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、スキャナー付きプリンター、デジカメ等					
4) 配属先同僚及び活動対象者 講師陣は日本人教師2名、コロンビア人教師13名。 日本人教師: 女性、経験年数44年、70歳代、C/P、女性、配属先校長先生、経験年数10年、40歳代 コロンビア人講師: 経験年数1~4年、22~23歳。		5) 活動使用言語 (スペイン語)		6) 生活使用言語 (スペイン語)	
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は スペイン語 (レベル: C)			
資格条件等 ・ 免許/資格等 (日本語教育に関する資格) 又は () ・ 性別 () 備考: ・ 学歴 () () 備考: ・ 経験 () () 備考: ・ 「まるごと」を使用した授業に関する知識 ・ 「まるごと」を使用した教授法に関する知識		任地での乗物利用の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 四輪自動車 単車: 青年のみ可 四輪車: SVのみ可 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外			
地域概況 気候 (熱帯夏季少雨気候) 気温 (20~33 °C位) 電気 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 着任時オリエンテーションは首都ボゴタ市(標高2640m)にて実施。任地のカリ市の標高は1,018mである。					



短期 (**短期 シニアSV_A**)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日: 2019 年 1 月 25 日

要請番号(SA 754 - 18 - 4 - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別 <input type="checkbox"/> 日系	<input type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	長期	短期
タジキスタン	日本語教育			<input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input checked="" type="radio"/> 11ヶ月	/
配属	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学省				
属	2) 配属機関名 (日本語) タジク国立言語大学		<input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 日系社会		
機	3) 任地(ドゥシャンベ) JICA事務所の所在地(ドゥシャンベ)				
関	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 0.5 時間)				
概	4) 配属機関の規模・事業内容 タジク国立言語大学は、ソ連時代の1979年「国立ロシア語・文学高等専門学校」として設立され、独立後の1992年に現在の名称に変更となった。言語専門の単科大学であり、4学部(タジク語学部、露語学部、アジア諸言語学部、ロマン・ゲルマン語学部)で各言語の教師や通訳を養成する。在籍学生約3,000名。タジキスタンで唯一の日本語専攻学科である日本語学科(2002年開講)はアジア諸言語学部に属し、現在4学年60名程度の学生が日本語を学習している。2016年度派遣SV(スラブ大学)が非公式に活動し、2017年8月~2018年7月青少年活動職種SV活動、2018年8月~2019年7月日本語教育職種SV活動中。				
要	1) 要請理由・背景 同大学の日本語学科では、主に現地教師による日本語指導がなされている。しかし、現地教師の日本語能力があまり高くなく、教師としての指導スキルも不足しているため、特に高学年学生の会話・作文などの日本語能力向上、日本語能力試験・留学試験・日本語弁論大会などへ向けた指導を十分に行うのが難しい。長期的視野に立ち現地教師の養成が必要であり、学生が興味を持つ日本文化の紹介にもネイティブ教師が必要である。また、2016年12月にタジキスタン日本語教師会が立ち上げられ、スラブ大配属のSV(日本語教育)とともに、同会運営のアドバイスや補助の役割も期待されている。				
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)				
概	1. 同僚である現地日本語教師の育成を行う。 2. 現地教師とともに、学生に対し初・初中級の日本語授業を週15コマ程度行う:文字、発音、基本文法、会話など。3. 日本語授業で使用する副教材を、学習者のレベルに合わせて作成・工夫する。 4. 配属先大学の日本語教育カリキュラム改善へ向けたアドバイスを行う。 5. 日常の指導に加え、日本語弁論大会、日本語能力試験、日本留学試験などに向けた指導を行う。 6. 月に1-2回開催される日本語教師会定例会議に出席するとともに、教師会運営へのアドバイスなどを行う。 7. 時間的余裕がある場合には、別の機関(他の大学、中高一貫学校)での日本語授業や日本文化紹介を行う。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 TV、DVD、プロジェクター、ホワイトボード、教科書『みんなの日本語 初級 I・II』『みんなの日本語中級』他。日本語教室・講師室(2014年度実施の日本国大使館・草の根文化無償スキームで整備)。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 【配属先同僚】 ・日本語講師:①20代女性・教授経験2年 ②③20代女性・教授経験1年 ④⑤30代男性・指導経験11年、非常勤(週1日程度)。 日本語レベル:①~③N3未満。④⑤N2未満、訪日経験あるが教師研修ではない。 【活動対象者】 ・言語大学学生(1-4年生)、現地日本語教師		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ロシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	・免許/資格等 (日本語教育に関する資格) 又は (資格同等の日本語教育の知識技能を有する事) ・性別 () 備考: ・学歴 (大卒) () 備考: 同僚と同等レベルが求められる ・経歴 (実務経験) (3年以上) 備考: 同僚への指導が必要のため ・ ・ JICAボランティア経験が望ましい			任地での乗物利用の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 四輪自動車 単車: 青年のみ可 四輪車: SVのみ可 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
地域概況	気候(湿潤大陸性気候) 気温(-5~45 °C位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	日常生活では、タジク語(公用語)とロシア語(民族交流語)を使う場面が多い。 派遣希望時期: 8月下旬				



短期 (**短期 青年JV_A**)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 2018 年 11 月 9 日

要請番号(Na 224 - 18 - 4 - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別 <input checked="" type="checkbox"/> 日系	<input type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	長期	短期
ドミニカ共和国	日本語教育		<input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input checked="" type="radio"/> 7ヶ月	/	2019年 7月 から
配属	1) 受入省庁名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会				
属	2) 配属機関名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会		<input checked="" type="checkbox"/> NGO <input checked="" type="checkbox"/> 日系社会		
機	3) 任地(サンドミンゴ特別区) JICA事務所の所在地(サンドミンゴ特別区)				
関	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
概	4) 配属機関の規模・事業内容 同配属先は、様々な活動を通じて日系人の結束を図り、日本語及び日本文化を次世代に伝えていくことなどを主な目的とした非営利団体である。日本語学校は全国に4校存在し、日系移住者の子弟を対象とした日本語教育を行うとともに、日本の文化・習慣及び日本人についての理解を深めるための各種行事を行っている。予算は、父母から徴収する学費等。これまでJICAは日本語教育・高齢者対策支援に携わるボランティアの派遣(NSV・NJV)、日本語学校現地教師に係る助成などの支援を行っている。				
要	1) 要請理由・背景 現在、6～18歳までの日系人の生徒約60名が日本語学校に通っており、現地教師5名、アシスタント3名体制で授業を運営している。任国の日系社会は混血が進み、日常生活での日本語使用頻度の低下、日本語を指導できる教師不足が深刻な問題となっており、現在、青年ボランティア2名が首都校及び地方校での日本語指導を精力的に行っている。また、日本語指導の充実に向けて、現地教師やアシスタントと研修会を実施しており、互いに日本語を学び合う意欲も高い。日本語の授業の他に、運動会や盆踊りなどの行事運営支援や、日本のよき伝統や習慣、道徳面を生徒に伝えることにより、日系人としてのアイデンティティを保持していくことも期待されている。 以上のように、配属先はボランティアとの協働により、引き続き若い世代への日本語及び日本文化の継承を目指して本件が要請された。				
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.首都校において、子どもたちに日本語(初級レベル)や日本文化に関する授業を直接行う。(毎週土曜日) 2.地方校を巡回し授業を行う。(任国にある移住地の日本語学校3校を継続的に巡回する) 3.現地教師や日系人協会日本語学校運営部と協力して授業運営を行う。 4.定期的に教師研修会を実施し、現地教師・アシスタントの育成に携わる。 (日本語教授法だけでなく、盆踊り等伝統的な文化行事の背景や意味も伝える) 5.現地教師や父母会と連携して、運動会、学習発表会、盆踊り、移住学習等のイベントの準備・実施を行う。				
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 CDラジカセ、パソコン、プリンター、スキャナー、教材:『にほんごドレミ』、『みんなの日本語』 独自教材:『こどものにほんご』				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 サンドミンゴ校(首都)生徒約50名、各地方校生徒3～7名、生徒年齢6～18歳 日本語学校運営部長 40代女性 現地教師5名(内2名はネイティブ)、アシスタント3名 授業内容:ゼロ初級～初級が中心、読み書きからの指導を行う。 生徒の日本語レベル:N5レベル 6名、N4レベル 1名、N3レベル1名		5) 活動使用言語 (その他) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は スペイン語 (レベル: D)		
資	・ 免許/資格等 (日本語教育に関する資格) 又は ()		任地での乗物利用の必要性		
格	・ 性別 () 備考:		<input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 四輪自動車		
条	・ 学歴 () () 備考:		単車:青年のみ可 四輪車:SVのみ可		
件	・ 経歴 () () 備考:		現職教員特別参加制度		
等	・ 青少年への指導経験があれば好ましい		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外		
地域	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(18～35 ℃ 位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
概況	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	派遣時期は2019年7月下旬から7か月を予定。日本語及びスペイン語が活動言語となる。				



短期 (**短期 青年JV_A**)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 2018 年 11 月 9 日

要請番号(Na 224 - 18 - 4 - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別 <input checked="" type="checkbox"/> 日系	<input type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	長期	短期
ドミニカ共和国	日本語教育		<input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input checked="" type="radio"/> 7ヶ月	/	2019年 7月 から
配属	1) 受入省庁名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会				
属	2) 配属機関名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会				<input checked="" type="checkbox"/> NGO <input checked="" type="checkbox"/> 日系社会
機	3) 任地(サンドミンゴ特別区) JICA事務所の所在地(サンドミンゴ特別区) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
関	4) 配属機関の規模・事業内容 同配属先は、様々な活動を通じて日系人の結束を図り、日本語及び日本文化を次世代に伝えていくことなどを主な目的とした非営利団体である。日本語学校は全国に4校存在し、日系移住者の子弟を対象とした日本語教育を行うとともに、日本の文化・習慣及び日本人についての理解を深めるための各種行事を行っている。予算は、父母から徴収する学費等。これまでJICAは日本語教育・高齢者対策支援に携わるボランティアの派遣(NSV・NJV)、日本語学校現地教師に係る助成などの支援を行っている。				
要	1) 要請理由・背景 現在、6～18歳までの日系人の生徒約60名が日本語学校に通っており、現地教師5名、アシスタント3名体制で授業を運営している。任国の日系社会は混血が進み、日常生活での日本語使用頻度の低下、日本語を指導できる教師不足が深刻な問題となっており、現在、青年ボランティア2名が首都校及び地方校での日本語指導を精力的に行っている。また、日本語指導の充実に向けて、現地教師やアシスタントと研修会を実施しており、互いに日本語を学び合う意欲も高い。日本語の授業の他に、運動会や盆踊りなどの行事運営支援や、日本のよき伝統や習慣、道徳面を生徒に伝えることにより、日系人としてのアイデンティティを保持していくことも期待されている。 以上のように、配属先はボランティアとの協働により、引き続き若い世代への日本語及び日本文化の継承を目指して本件が要請された。				
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.首都校において、子どもたちに日本語(初級レベル)や日本文化に関する授業を直接行う。(毎週土曜日) 2.地方校を巡回し授業を行う。(任国にある移住地の日本語学校3校を継続的に巡回する) 3.現地教師や日系人協会日本語学校運営部と協力して授業運営を行う。 4.定期的に教師研修会を実施し、現地教師・アシスタントの育成に携わる。 (日本語教授法だけでなく、盆踊り等伝統的な文化行事の背景や意味も伝える) 5.現地教師や父母会と連携して、運動会、学習発表会、盆踊り、移住学習等のイベントの準備・実施を行う。				
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 CDラジカセ、パソコン、プリンター、スキャナー、教材:『にほんごドレミ』、『みんなの日本語』 独自教材:『こどものにほんご』				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 サンドミンゴ校(首都)生徒約50名、各地方校生徒3～7名、生徒年齢6～18歳 日本語学校運営部長 40代女性 現地教師5名(内2名はネイティブ)、アシスタント3名 授業内容:ゼロ初級～初級が中心、読み書きからの指導を行う。 生徒の日本語レベル:N5レベル 6名、N4レベル 1名、N3レベル1名		5) 活動使用言語 (その他) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は スペイン語 (レベル: D)		
資	・ 免許/資格等 (日本語教育に関する資格) 又は ()		任地での乗物利用の必要性		
格	・ 性別 () 備考:		<input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 四輪自動車		
条	・ 学歴 () () 備考:		単車:青年のみ可 四輪車:SVのみ可		
件	・ 経歴 () () 備考:		現職教員特別参加制度		
等	・ 青少年への指導経験があれば好ましい		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外		
地域	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(18～35 °C位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
概況	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	派遣時期は2019年7月下旬から7か月を予定。日本語及びスペイン語が活動言語となる。				